

案内

<電話 080-4702-1960>

- 大阪市総合コールセンター(市手続き・イベント情報等):06-4301-7285(年休無休8:00~21:00)
- 小児救急電話相談:#8000(19:00~翌8:00 365日対応)
- 大阪市ひきこもり相談窓口:06-6923-0090(平日10:00~17:00)
- 大阪市高齢者虐待ホットライン:06-6206-3725(平日17:30~翌9:00、土日祝・年末年始24時間)
- 児童虐待ホットライン:0120-01-7285(24時間365日対応)
- 女性人権ホットライン:0570-070-810(平日8:30~17:15)
- 大阪市女性相談支援員相談窓口:06-6208-7289(平日10:00~17:00)
- 警察庁性犯罪被害相談電話:#8103(シャープ ハートさん)
- いのちの電話:0120-783-556(16:00~21:00、毎月10日8:00~11日8:00)
- 依存症相談ダイヤル(薬物、アルコール、ギャンブル等):06-6922-3475(平日9:00~17:30、年末年始除く)
- 近畿厚生局麻薬取締部麻薬・覚せい剤相談:06-6949-3779
- 厚生労働省あやしいヤクブツ連絡ネット:03-5542-1865(←麻薬・覚せい剤・大麻乱用防止運動)
- 法テラス・サポートダイヤル:0570-078374(平日9:00~21:00、土9:00~17:00)
- 国民生活センター消費者ホットライン:0120-213-188か188(全国共通)
- 大阪福祉タクシー総合配車センター:06-6268-2945(平日9:00~17:00)ホームページから予約可
- 大阪どうぶつ夜間急病センター:06-4259-1212(21:00~翌5:00)
- 此花区ペットに関する災害対策(生活環境)窓口:06-6466-9973(平日9:00~17:30)
- ガスもれ通報(大阪ガス):0120-0-19424

トピックス

- ☆**AMR臨床リファレンスセンター**:感染症に対して抗微生物薬が効かない薬剤耐性(AMR)対策に取り組む国立国際医療研究センターの機関で、AMRの情報収集、啓発等を行っています。
- ☆**AYA(アヤ)世代**:Adolescent and Young Adult(思春期・若年成人)の頭文字をとったもので、主に、AYA世代がんという文脈で使われることが多く、15~39歳の間に発生するがんを指します。
- ☆**デジタルデトックス**:スマートフォン、タブレット、パソコンなどデジタル機器と意識的に距離を取り、心身の疲労やストレスを軽減しようという試みのことです。肩こりや頭痛の低減、脳疲労の回復、人と会う時間を大事にできる、リアルな体験に価値を見出せるなどの効用が言われています。
- ☆**成年後見制度9**:最高裁判所は、令和7年4月1日から、成年後見人等の「後見等事務報告書」の様式を身上保護(監護)や意思決定支援に関する事情も適切に把握できるものに改訂する予定です。これには、より身上保護(監護)事務を重視することを目指しています。
- ☆**受援力**:助けを求めたり、受けたりする心構えのことです。東日本大震災を契機に、ボランティア支援を上手に受けることが重要とされています。現在では、医療介護法務の分野でも、時には支援者を頼ることも必要とされていますが、それには、受援者(本人)の受援力も必要といわれています。
- ☆**改正道路交通法**:11月1日から自転車の酒気帯び運転や自転車運転中の「ながらスマホ」も罰則の対象となりました。また、自転車運転者講習制度も導入されました。
- ☆**パスポート所有率**:外務省の統計によりますと、パスポート保有率は17.0%(令和5年)で、ここ5年間では減少傾向にあります。コロナ禍以降、渡航需要の回復の遅れが影響しているようです。

◎意思決定支援・アラカルト1⇒“意思決定支援で考慮すべきこと”

千葉市「ご本人の想いをみんなで繋ぐ 意思決定支援の手引き」によりますと、本人にとっての生活・人生の質(大切にしていること、楽しみにしていること、生きがい)、本人の人生の時間軸(過去→現在→未来)、本人の望む状態をいかに実現するか(最適な医療・ケアの関わり)となっています。

◎意思決定支援・アラカルト2⇒“意思決定支援チームとは”

法テラス(法務省所管法人)によりますと、チームには、本人、家族、友人、隣人はもとより、医療介護福祉の専門職の他に、民生委員児童委員、法務職、成年後見人等も含まれています。

会内活動 ～色々な研修会・会議等に参加しました。～

◆此花区民健康講座「認知症予防のための歌声喫茶2」:10月30日(水)開催(於・クレオ大阪西)

此花区保健福祉センター(保健師)とオレンジチームからの案内と安田副会長の認知症に関する講演がありました。続いて、松井恵子ピアニストによる歌声喫茶がありました。〈参加87名〉

◆第1回「此花区健康ぴちぴちランドβ」:10月30日(水)開催(於・クレオ大阪西) 上記歌声喫茶2

の前後に、ランドの一環として、血管年齢測定会がありました。〈参加58名、うち被測定者52名〉

◆第2回「此花区健康ぴちぴちランドα」:11月28日(木)開催(於・此花区民一休ホール会議室)

相談会に血管年齢測定会を併設して開催されました。併せて、多くの専門職(相談員)が参集して、連携のための個別の懇談も夫々ありました。〈参加55名、うち被測定者・相談者32名〉

◆「認知症声掛け訓練事前学習会」:11月7日(木)開催(於・梅香連合集会場) 認知症の学習がありました。

◆「此花区訪問看護ステーション連絡会」:11月14日(木)開催(於・此花区南西部地域包括支援センター)

「此花区健康ぴちぴちランド」、勉強会等に関する意見交換、案内等がありました。

◆「此花区在宅医療・介護連携推進会議実務者打合せ会」:11月21日(木)開催(於・此花区役所)

各団体から案内、報告がありました。もしバナゲーム研究会(大規模大会)は3月5日(水)の予定です。

□「ひとみらい研究会α」:11月14日(木)開催(於・此花会館)

成年後見、相続、遺言書、介護保険、健康に関する資料・情報提供、意見交換等がありました。

◎「此花区在宅医療・介護連携相談支援室相談」:医療・介護相談等がありました。

報告・お知らせ

◆「此花区医師会嘱託産業医紹介システム手引書」を改訂し、その第2版を発行しました。

☆「自殺予防麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動」が10月から続いています(11月30日迄)。11月

2日～30日は「医療安全推進週間」で、「劇場版ドクターX」とのコラボ企画も行われました。11月

11日～17日は第60回「全国糖尿病週間」でした。また、11月11日は「介護の日」でした。

♡2025年日本国際博覧会<於・夢洲> 開催:令和7年4月13日(日)～10月13日(月)

万博内では、東(地下鉄駅側)・西(バス停側)・北に3つの救護所が設置され、大阪府医師会を通じて、先生方への出務要請がありました。また、本会には、パピリオンの産業医の派遣要請がありました。

♡バリアフリー展2025(慢性期医療展、看護未来展、在宅医療展併設)<於・インテックス大阪>

令和7年4月16日(水)～18日(金)まで開催されます。

<あとがき> 「人生、50年、いや100年といきたい所ですが…」

ある著名な医師が70代前半で逝ってしまいました。周りのために一生懸命生きた先生でした。でも、「先生、あの世に行くのが早すぎるのではないのでしょうか」。そして、思いました。もう少しこの娑婆におらせて貰うために、「素直で謙虚で、そして、勇気と希望と少しのお金を持って、頑張っていきたい」と。